

様式第1号（第3条関係）

【健康あだち21専門部会】会議概要

会 議 名	平成30年度 第2回 健康あだち21専門部会
事 務 局	衛生部こころとからだの健康づくり課
開催年月日	平成30年10月30日（火）
開催時間	午後1時 ～ 午後3時
開催場所	足立保健所 2階 会議室
出席者	別紙のとおり
欠席者	別紙のとおり
会議次第	別紙のとおり
資 料	・【健康あだち21専門部会】次第 ・報告資料 ・委員名簿 ・席次表 ・推進協議会条例 ・健康あだち21専門部会設置要綱 ・あだちっ子いい歯推進園表彰リーフレット ・糖尿病月間ポスター及びリーフレット ・食育月間報告資料 ・L・フェスタ リーフレット
そ の 他	

様式第2号（第3条関係）

（審議経過）

1. 部会長・副部会長挨拶

・藤原部会長：こんにちは。東京医科歯科大学の藤原と申します。公衆衛生学会にて足立区の報告があり、大変な注目を集めていると思います。足立区の活動は委員の先生方の意見を踏まえてのものになります。ぜひ活発な議論をお願いいたします。

2. 報告事項

（1）住宅宿泊事業の状況について

（順序入れ替え）

- ・民泊担当課長・山下課長より資料2に基づいて説明
- ・藤原部会長：興味本位で大変恐縮なんですけど、一泊いくらぐらいになりますか？
- ・山下課長：安くて2,000円くらいですが、一般的には6～7,000円程度になります。
- ・藤原部会長：届出をすると、どういった審査が行われるのでしょうか？
- ・山下課長：まず、設備や騒音に関する基準がいくつかあります。あとは、都の条例として事前周知などになります。
- ・藤原部会長：届出以上の人数を泊めていた場合はどうなるんですか？
- ・山下課長：そもそも実態を把握することは難しい状況です。その中でも把握できた場合は、指導を行っております。

（2）平成30年度（6～9月）の熱中症による区内被害状況について

（順序入れ替え）

- ・衛生管理課・山杉課長より資料1に基づいて説明
- ・藤原部会長：本日欠席の訪問看護ステーション石川委員より、熱中症に関する詳しいデータがあれば、もっと分析や対処が出来るのではと質問をいただいています。
- 死亡者15人の年齢の内訳ですとか、子どもの年齢分析などの情報はありますか？
- ・山杉課長：推進協議会に出す資料と

して、もう少し詳しい分析を準備しているところです。後日情報提供したいと思っています。

・藤原部会長：死亡者が15名というのは、かなり多いですね。子どもの死亡の場合には、一人一人レビューを行うのが基本だと思うんですけど、こういった環境にあったのか、どうしたら防げたのか、を関わっていた人達が検討する様なことがあると予防策を講じることにおいて役立つと思うのですが、その点については、いかがでしょうか。

・山杉課長：出せる範囲内での細かい情報でお示しすることによって、今後この様な方が、亡くならない為にどうすればいいのか具体的な対策が取れると思うので、検討させていただきたいと思います。

・藤原部会長：どれだけ孤立していたかが、熱中症の死亡については、強く関係していることがわかっています。そうした社会的状況についても、その人について分かる人が、レビューしていくプロセスが必要だと思いますので、今後そうした体制を取組んでほしいと思うのですが、いかがでしょうか？

・山杉課長：亡くなった方の住所、名前等の情報提供が受けられないので、現状では厳しいと思います。

・近藤副部会長：要見守りが必要な方は、区でどのような対応をしているのでしょうか。

・山杉課長：支援が必要な方はリスト化しています。地域のちから推進部絆づくり担当の方で、地域包括支援センターを活用し、町会の方達にもご協力いただき声掛けを行っています。

・近藤副部会長：民生委員もどう伝えていいか悩んでいる部分もあると思いますので、行政側から何か提案できることがあるとよいと思います。サービス付高齢者住宅でも、熱中症が起きているとの話を聞きました。契約時に30度を超えたら自動的にクーラーを入れる契約という取り組みをしている話を伺いました。その様に行政が少しでも関わることで防げると思う

ので、検討していただきたいと思います。

(3) 平成 30 年度風しん緊急対策事業について

・保健予防課・増田課長より資料 3 に基づいて説明

・早川委員：風しんワクチンが不足している一方で、メディア等を通じて区民の関心は高まっていて、大変困った状況だと認識しています。

・増田課長：必要な対象者について、指定の様式に則って申請すれば、ワクチンの流通配慮はしてもらえとの話を国の方から話は伺っています。万が一そういった状況になりましたら、国へ流通の調整等をお願いしたいと考えております。

・藤原部会長：受付や対応はどういった時間帯なのでしょう？

・増田課長：検査の時間帯は日によって異なりまして、概ね午後 1 時～1 時 15 分、あるいは 1 時～1 時半の受付となっています。土曜日の緊急での対応などについては、午前 10 時～10 時半で設定してまして、採血は 2 時間といった状況です。

・早川委員：一部の先生がワクチンを抑えているのではないかとこの噂はありましたが、不足しているという認識が共有できています。11 月に本対応が始まってからが怖いと思います。

(4) 平成 30 年度「あだちっ子・いい歯推進園表彰事業」の実施について

・データヘルス推進課・物江課長より資料 4 に基づいて説明

・湊委員：応募園数が増えているのはとても嬉しいです。

園児の仕上げ磨きは現場の先生にとって、とても大変だと思いますし、こうした取り組みが広がっていることは、足立区の糖尿病対策に貢献してくれるだろうと思います。

保育園では挨拶など日常生活のことができる一方、幼稚園では読み書きが出来る、英語が出来るなど、もう少し後でも良いのではと思えることから伸ばしています。幼稚園での良い

生活習慣の定着が進むとよいと思います。

・藤原部会長：未就学期の生活習慣がゆくゆく健康状態に多大な影響を与えます。

湊会長の仰る通り、幼稚園でも生活習慣に関する取り組みが進めばと思います。

(5) 小中学校での取り組みについて

・学務課・吉尾課長の代理として、浦川係長より資料 5 に基づいて説明

・藤原部会長：歯みがき粉はつけていますか？

・浦川係長：大半は付けています。付けずに、ブラッシングに力を入れている学校もありますが、フッ素入りの歯みがき粉を使うことは推奨しています。

・藤原部会長：子どもの健康・生活実態調査の結果をみると、歯みがきをしている子どもの方が、むし歯も多いという結果も出ていて何でかなと感じています。

学校で取り組みを行うと、自分で行うという習慣が身につかなくなることも考えられるかもしれないので、学校の先生と相談しながら進めてもらえればと思います。

・浦川係長：鏡を見ながら磨かせるなど、自己の習慣として身につけられるように努力はしています。状況を見ながら、適宜改善を行っていきたいです。

(6) 平成 30 年度「糖尿病月間」の実施について

・こころとからだの健康づくり課・馬場課長より資料 6 に基づいて説明

・長田委員：若い男性が朝食に野菜を食べない、作るのが面倒といった話を聞いて、「作らなくても食べられる」ということを話しています(きゅうりやトマトをかじれば OK、など)。

住区センターには若い男性が来ないので、スーパーに「野菜を食べよう」というポスターを掲示してもらうなど、活動の範囲を広げています。

・藤原部会長：ちなみに、なぜ 11 月

14 日が糖尿病の日なんですか？

・馬場課長：インスリンを発見した研究者の誕生日がその日だからです。

・中村委員：薬局でのヘグロビン A1c 測定が、区北西部では全然行われていません。ぜひ増やしてほしいと思います。

・藤原部会長：アクセスの問題で参加できないという事もありますので、ぜひ検討していただきたいと思います。

(7) 平成 30 年度「食育月間」の取り組み結果について

・こころとからだの健康づくり課・馬場課長より資料 7 に基づいて説明

・藤原部会長：料理教室はいくらぐらいですか？

・馬場課長：無料のところもあれば、有料のところもあります。市場でのイベントでは親子で 500 円いただきましたが、たっぷりの野菜のお土産も提供されたので、費用以上のお得感があります。

・早川委員：長田委員の取り組みに関して、足立区の若い世代が多いパチンコ店などに、ぜひ貼っていただきたいと思います。

・長田委員：検討したいと思います。

・藤原部会長：パチンコの景品が野菜とかも良いかもしれないですね。足立区は街コンなど、婚活のような形で料理教室を行えば面白いのかなと思います。

最近の論文では、最も行動変容するのは、妊娠前の 3 ヶ月だといいますが、誰かが婚活しているわけではないですが、取り組みの 1 つとして検討してはどうでしょうか。

・今井委員：区では行っていないですが、東京商工会議所や中小企業の連合団体の福利厚生として交流があると聞いています。そうした、区民の取り組みを利用したいとは考えています。

・大竹委員：馬場課長にお願いをして、今週末の学習会に栄養士を招いて、ベジタベライフについて勉強しようと思っています。

・藤原部会長：お祭りなどの機会では何かやったりはしていますか？

・吉田委員：町会が数多くあり、中々

把握しきれてないです。

・藤原部会長：老人クラブではどんな話をしていますか？

・中村委員：歯磨きの話もそうですが、学校でそんなこと教えなきゃいけないことのほうが問題ではないかと思っています。また、老人クラブをもっと活用していただけないですか。

・若狭委員：野菜を食べたくてもすぐ食べられない状況もあったりします。コンビニで手軽に野菜が手に入るのは非常にありがたいですね。

・茂出木委員：ちょいサラグランプリは、通年でやっていただけると気軽に食べに行けて嬉しいです。歯みがきの取り組みも素晴らしいと思います。

3. その他

L・フェスタの開催について、乾委員よりチラシに基づいて説明

4. 閉会

以上